

平成 21 年度【上期】小樽市観光入込客数の概要

1 観光入込客数

(100 人未満四捨五入)

区 分	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年度増減	対前年比
観光入込客数	399 万 200 人	376 万 6200 人	22 万 4000 人	94.4%

本年上期は、春と秋にあった大型連休が天候に恵まれ、特に秋の大型連休は比較的好調だったものの、世界的な景気の低迷による消費の手控えや新型インフルエンザの流行、夏期の天候不良などにより、ほぼ全ての調査項目において、前年同期を下回る結果となった。

特に、外国人宿泊客数については、前年同期を大幅に下回り、円高や新型インフルエンザの流行などの影響を、色濃く反映した結果となった。

また、国別では、韓国や台湾が大幅に減少した一方で、中国が、経済の拡充による所得の向上や個人向け観光ビザの一部解禁などにより増加した。

2 道外・道内客数の比率

(100 人未満四捨五入)

区 分	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年度増減	対前年比
道外客数	124 万 8200 人	117 万 700 人	7 万 7500 人	93.8%
道内客数	274 万 2000 人	259 万 5500 人	14 万 6500 人	94.7%

3 宿泊・日帰り客数

(100 人未満四捨五入)

区 分	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年度増減	対前年度比
日帰り客数	361 万 8600 人	341 万 6600 人	20 万 2000 人	94.4%
宿泊客数	37 万 1600 人	34 万 9600 人	2 万 2000 人	94.1%
宿泊客延数	40 万 6800 人	38 万 2700 人	2 万 4100 人	94.1%

4 修学旅行宿泊客数

区 分	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年度増減	対前年度比
修旅宿泊客数	1 万 5384 人	1 万 5334 人	50 人	99.7%
修旅宿泊学校数	200 校	201 校	1 校	100.5%

5 外国人宿泊客数

区 分	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年度増減	対前年度比
外国人宿泊客数	2 万 3140 人	1 万 7684 人	5456 人	76.4%
外国人宿泊客延数	2 万 5349 人	2 万 1592 人	3757 人	85.2%

【参考・21 年度上期 宿泊客数トップ 5 の過去 5 年間の推移】

区 分			1位・香港		2位・台湾		3位・韓国		4位・中国		5位・シンガポール	
			人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比
H17	上 期	宿泊人数	5,726	99.9%	7,121	139.3%	523	55.9%	336	233.3%	112	136.6%
		宿泊延数	6,269	98.4%	7,333	136.6%	573	54.6%	374	226.7%	121	109.0%
H18	上 期	宿泊人数	5,612	98.0%	5,765	81.0%	3,937	752.8%	420	125.0%	486	433.9%
		宿泊延数	5,757	91.8%	5,999	81.8%	4,088	713.4%	468	125.1%	527	435.5%
H19	上 期	宿泊人数	7,049	125.6%	4,108	71.3%	4,450	113.0%	320	76.2%	568	116.9%
		宿泊延数	7,408	128.7%	4,436	73.9%	5,186	126.9%	393	84.0%	611	115.9%
H20	上 期	宿泊人数	8,624	122.3%	5,120	124.6%	5,674	127.5%	896	280.0%	681	119.9%
		宿泊延数	9,007	121.6%	5,369	121.0%	6,040	116.5%	976	248.3%	743	121.6%
H21	上 期	宿泊人数	8,607	99.8%	2,895	56.5%	2,829	49.9%	1,098	122.5%	625	91.8%
		宿泊延数	10,394	115.4%	3,141	58.5%	3,043	50.4%	1,217	124.7%	1,050	141.3%

6 海水浴客数

区 分	平成 20 年度	平成 21 年度	対前年度増減	対前年度比
海水浴客	28 万 6870 人	28 万 2845 人	4025 人	98.6%

以上